

島根原子力発電所第2号機 指摘事項に対する回答整理表(健全性)

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への 反映箇所	備考
		ヒアリング 資料番号	図書種別、 目録番号	図書名称	該当頁					
1	2022/5/12	NS2-補-020改11	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)〈環境条件の設定他〉	P.1061	「漏えい上記」について、記載を適正化すること。	2022/7/5	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)漏えい上記 (新)漏えい蒸気	NS2-補-020改16「工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)」資料No.1の10. P.2(通し頁P.951)	
2	2022/5/12	NS2-補-020改11	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)〈環境条件の設定他〉	P.1065	「重大事故当時」について、記載を適正化すること。	2022/7/5	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)重大事故当時 (新)重大事故筆時	NS2-補-020改16「工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)」資料No.1の10. P.6(通し頁P.955)	
3	2022/5/12	NS2-添1-025(比)	比較表(VI-1-1-7)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-1-7 安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)	P.1	廃棄物処理設備の改造内容を備考で説明すること。	2022/7/5	サイトバンクに設置しているドレン配管の改造であることが分かるよう、備考に追記しました。	NS2-添1-025改01(比)「先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-1-7 安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)」P.1,50	
4	2022/5/12	NS2-添1-025(比)	比較表(VI-1-1-7)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-1-7 安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)	P.27	スロッシングによる燃料プール水位低下の影響に関する補足説明資料の該当箇所について、備考欄への記載を検討すること。	2022/7/5	備考欄に、スロッシングによる燃料プール水位低下の影響に関する補足説明資料の該当箇所を記載しました。	NS2-添1-025改01(比)「先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-1-7 安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)」P.27	
5	2022/5/12	NS2-添1-025(比)	比較表(VI-1-1-7)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-1-7 安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)	P.35	「機器の健全性が確認可能な設備」について、先行電力と記載が異なることから相違理由の備考欄への記載を検討すること。	2022/7/5	先行電力との記載の相違理由を備考に追記しました。 〈追記内容〉 島根2号機では、「機能・性能確認、各部の経年劣化対策及び日常点検をすることにより、機器の健全性が確認可能な設備」を、分解・開放が不要な設備として記載している	NS2-添1-025改01(比)「先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-1-7 安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)」P.35	
6	2022/5/12	NS2-添1-025(比)	比較表(VI-1-1-7)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-1-7 安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)	P.19	重大事故等の波及的影響について、先行プラントとの差異を含めて説明すること。	2022/7/5	重大事故等対処設備については、設計基準事故対処設備等と位置的分散等を図ることで自然現象に対して必要な機能を同時に喪失しない設計としていることから、島根2号機においては、自然現象を他の設備へ悪影響を与える項目としては選定しておりません。 なお、波及的影響に対する基本方針については、「2.3 環境条件等(4)」に記載先を示しております。	NS2-添1-025改01(比)「先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-1-7 安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)」P.19	
7	2022/6/2	NS2-補-020改13(補足6)	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)	P.31	「緊急時対策書」の記載を適正化すること。	2022/7/5	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)緊急時対策書 (新)緊急時対策所	NS2-補-020改16「工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)」資料No.1の6. P.1(通し頁P.833)	
8	2022/6/2	NS2-補-020改13(補足7)	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)	P.37	* 2について、「内外に2重に設置」だと内と外で2個ずつ設置しているように読めるため、記載の適正化を検討すること。	2022/7/5	内外に設置された両方のシール機能が同時に喪失した場合であることが分かるよう記載を適正化しました。	NS2-補-020改16「工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)」資料No.1の7. P.4(通し頁P.839)	

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への反映箇所	備考
		ヒアリング資料番号	図書種別、目録番号	図書名称	該当頁					
9	2022/6/2	NS2-補-020改13(補足7)	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)	P.47	電線管貫通部の本数が内と外で違う理由を説明すること。	2022/7/5	所員用エアロックの内側扉と外側扉には共通して、表示灯及びリミットスイッチ用のケーブルが貫通しています。これに加え、外側扉には所員用エアロック内に設置する照明、電話、分電盤等に用いるケーブルが貫通しているため、所員用エアロックの内側扉と外側扉で電線貫通部の本数が異なっています。	-	
10	2022/6/2	NS2-補-020改13(補足7)	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)	P.35,45	テフロン材の引張強度について、P35とP45で未照射材のパーセンテージの記載が相違しているため、記載の統一を検討すること。	2022/7/5	2項「放射線照射特性」は、積算線量による引張強度への影響が小さい範囲について説明しているものであることから、10°Gyを10°Gyに、20%を30%にそれぞれ見直し、記載を適正化しました。なお、同様に別添資料4から読み取った数値を記載している4.2項については、それぞれの事象(通常運転時、設計基準事故時、重大事故等時)において想定される積算線量に対する引張強度の低下率を記載していることから、現状の記載のままとします。	NS2-補-020改16「工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)」資料No.1の7.P.2(通し頁P.837)	
11	2022/6/2	NS2-補-020改13(補足7)	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)	P.50	交換後のシール材の適用箇所がわかるよう記載を検討すること。	2022/7/5	構造図について、テフロン材使用箇所及び交換箇所が分かるように変更しました。	NS2-補-020改16「工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)」資料No.1の7.P.15~17(通し頁P.850~852)	
12	2022/6/2	NS2-補-020改13(補足8)	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)	P.62	「低圧炉心スプレイ系」の記載を適正化すること。	2022/7/5	括弧を追加し、「(低圧炉心スプレイ系)」に記載を適正化しました。	NS2-補-020改16「工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)」資料No.1の8.P.5(通し頁P.864)	
13	2022/6/2	NS2-補-020改13(補足9)	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)	P.138	改良シリンダへの取替の有無について文中での記載を検討すること。	2022/7/5	更なる安全性向上対策としてすべてのSRVシリンダを改良シリンダに取り替えることを踏まえ、記載の適正化を実施しました。	NS2-補-020改16「工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)」資料No.1の9.P.29(通し頁P.940)	
14	2022/6/2	NS2-補-020改13(補足11)	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)	P.164	原子炉水位計用凝縮槽の温度計について、補足11への追加要否を検討すること。	2022/7/5	原子炉水位計凝縮槽温度は自主対策設備であるため、補足11の表1及び表2に原子炉水位計凝縮槽温度を記載しました。	NS2-補-020改16「工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)」資料No.1の11.P.9,15(通し頁P.1112,1118)	
15	2022/6/2	NS2-補-020改13(補足12)	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)	P.175	格納容器酸素濃度(B系)及び格納容器酸素濃度(SA)について、図1への追加を検討すること。	2022/7/5	長期的な監視機能維持の説明にあたり、図1へ注記として格納容器酸素濃度(B系)及び格納容器酸素濃度(SA)を記載しました。	NS2-補-020改16「工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)」資料No.1の12.P.3(通し頁P.1130)	
16	2022/7/5	NS2-補-020改16	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)＜燃料プール監視カメラ用冷却設備を除く＞	P.940	SRVシリンダ、電磁弁を今回の停止期間中に取り替えることが分かるように記載を検討すること。	2022/8/4	逃がし安全弁のシリンダと電磁弁の改良型への取替を、今停止期間中に実施する旨記載しました。また、シリンダと電磁弁の記載が整合するように、文章を適正化しました。	NS2-補-020改22「工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)」資料No.9のP.29,37(通し頁P.57,65)	
17	2022/7/5	NS2-補-020改16	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)＜燃料プール監視カメラ用冷却設備を除く＞	P.858	図中において、積算線量依存性が低い範囲が分かるように記載を検討すること。	2022/8/4	積算線量依存性が低い範囲を図示しました。また、通常運転時、設計基準事故時、重大事故等時における積算線量に対するテフロン材の引張強度を図示しました。	NS2-補-020改22「工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)」資料No.1のP.23(通し頁P.27)	
18	2022/7/5	NS2-他-119改01	回答整理表	島根原子力発電所第2号機指摘事項に対する回答整理表(健全性)	P.2	No.10の回答について、補足説明資料P.847の「テフロン材の引張強度は未照射材の10%程度まで低下する」との関係性を踏まえた記載を検討すること。	2022/8/4	No.10の回答に、引張強度の低下に関する記載の意図を追記しました。	-	

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への 反映箇所	備考
		ヒアリング 資料番号	図書種別、 目録番号	図書名称	該当頁					
19	2022/7/5	NS2-補-020改 16	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)＜燃料プール監視カメラ用冷却設備を除く＞	P.1020～ 1025	室容積と熱容量の桁処理の保守性について説明すること。	2022/8/4	室温の上昇評価において、室容積及び熱容量は小数点1桁丸め(四捨五入)としていますが、室容積及び熱容量の小数点1桁は温度の計算結果に対して十分に小さい寄与であり、最終的な環境温度設定(原子炉建物原子炉棟地下エリア:100℃, RHARポンプ設置エリア:66℃, 第1ベントフィルタ格納槽:60℃)の際に確保しているマージンに包絡されません。	-	

島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所(健全性)

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
No.1～No.171までは、NS2-他-119改02で整理済みのため省略						
172	NS2-添1-025改04	VI-1-1-7 安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書	P.28	基本設計方針の記載に合わせて、記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)車両については常時スタッドレスタイヤを装着することにより通行性を確保できる設計とする。 (新)車両については走行可能なタイヤ等を装着することにより通行性を確保できる設計とする。	2023/2/21	
173	NS2-添1-025改04	VI-1-1-7 安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書	P.28	屋外アクセスルートにおいては、掘削等の作業により複数のアクセスルートを確保できない場合には、仮設耐震構台を設置しアクセスルートを確保する旨を追記しました。	2023/2/21	
181	NS2-補-020改39	工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)資料No.1.1.【第54条に対する適合性の整理表】	P.原冷-7	原子炉隔離時冷却ポンプ設置エリアは、熱源からの発熱等を考慮し個別で100℃設定で評価しているエリアであるため、記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)環境温度(66℃(事象初期:100℃)) ≤ (新)環境温度(100℃) ≤	2023/2/21	
178	NS2-補-020改39	工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)資料No.1.1.【第54条に対する適合性の整理表】	P.計測-5	『制御棒駆動機構(水圧駆動)』の評価温度の誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)環境温度(150℃) ≤ (新)環境温度(200℃) ≤	2023/2/21	
174	NS2-補-020改39	工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)資料No.1.1.【第54条に対する適合性の整理表】	P.計測-209, 緊対-15	統合原子力防災ネットワークに接続する通信連絡設備(テレビ会議システム、IP-電話機、IP-FAX)について、湿度の評価手法の誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)湿度評価手法2 (新)湿度評価手法3	2023/2/21	
175	NS2-補-020改39	工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)資料No.1.2.【第14,15,38条に対する適合性の整理表】	P.82～84,95,96	2022.10.6に実施した溢水ヒアリングで名称変更を説明したものについて、変更後の名称に適正化しました。	2023/2/21	
176	NS2-補-020改39	工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)資料No.1.3.【環境条件における機器の健全性評価の手法について】	P14,17	以下の機器について、環境条件耐性を実証試験にて確認していますが、当該資料への記載が漏れていたため追記しました。なお、温度に対する実証試験に追記した機器は、その他の資料(健全性説明書補説資料No.1.1【第54条に対する適合性の整理表】等)では、既に実証試験にて耐性確認したという内容の記載となっており当該資料のみの誤記となります。  【温度に対する実証試験に追記した機器】 ・無線通信設備(固定型)(本体) ・衛星電話設備(固定型)(電話機) ・安全パラメータ表示システム(SPDS)(SPDSデータ表示装置) ・統合原子力防災ネットワークに接続する通信連絡設備(テレビ会議システム、IP-電話機、IP-FAX) ・プラントパラメータ監視装置(中央制御室待避室)  【湿度に対する実証試験に追記した機器】 ・統合原子力防災ネットワークに接続する通信連絡設備(テレビ会議システム、IP-電話機、IP-FAX)	2023/2/21	
177	NS2-補-020改39	工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)資料No.1.10.【安全設備及び重大事故等対処設備の環境条件の設定について】	P.14	表3-3にて『制御棒駆動機構(水圧駆動)』の評価温度を個別設定している記載があったが、当該設備は一律条件で評価しており誤記のため削除しました。	2023/2/21	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
180	NS2-補-020改39	工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)資料No.1.10.【安全設備及び重大事故等対処設備の環境条件の設定について】	P.14	表3-31にて『高圧原子炉代替注水ポンプ』及び『原子炉隔離時冷却ポンプ』の評価温度を個別設定している記載が抜けていたため追記しました。	2023/2/21	
179	NS2-補-020改39	工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)資料No.1.10.【安全設備及び重大事故等対処設備の環境条件の設定について】	P.17	表3-51にて『逃がし安全弁逃がし弁機能用アキュムレータ』について、評価に用いた環境放射線の値の誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)263kGy/7日間 (新)360kGy/7日間	2023/2/21	
182	NS2-補-020改39	工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)資料No.1.10.【安全設備及び重大事故等対処設備の環境条件の設定について】	P.62 他	「添付資料3 熱収支等により環境温度を設定するエリアの設定方法について」の「表1 重大事故等対処設備の機能維持に必要な空調設備」にて、『重大事故操作盤』が空調に期待する重大事故等対処設備として記載が抜けていたため追記しました。また、追記に伴いNo. を適正化しました。	2023/2/21	